

# 事例から保健師固有の支援技術を学ぼう！ 地域看護 CNS からの コンサルテーションによる 事例検討会

複雑・多様化する保健医療福祉ニーズへの対応が求められている中、保健師の保健指導技術や実践力の向上の必要性が指摘されています。主に新任期にある保健師の方を対象に、実践事例の発表と地域看護 CNS からのコンサルテーションを通して、実践能力の向上をめざします。

さあ、あなたも実践事例をとおして保健師固有の技術を学びましょう！

**日時：平成 29 年 6 月 10 日（土）  
13:00～15:30（受付 12:30～）**

**対象：概ね就業 5 年以内の新任期の方**

※新任期以外の方でオブザーバー参加をご希望の方はその旨を申込時にご連絡ください。運営を効果的に行うために参加人数を制限させていただく場合がございます。

**場所：新潟大学医学部保健学科**（新潟市中央区旭町通 2 番町 7 4 6）

**事例発表者：新潟市西区役所健康福祉課 若井菜摘 保健師**

**助言者：上越市健康づくり推進課 小林奈緒子 保健師(地域看護 CNS)**

**ファシリテーター：新潟大学大学院保健学研究科 教授 小林恵子**

**申込方法：メールの件名に「事例検討会参加申込」と記載いただき、ご氏名、ご所属を 5 月 3 1 日（水）迄に下記のアドレスまでご連絡ください。**

## 【お申込み・お問い合わせ先】

新潟大学大学院保健学研究科 公衆衛生看護学領域

〒951-8518 新潟市中央区旭町通 2-746

TEL & FAX : 025-227-0944 Email : chiiki@clg.niigata-u.ac.jp 担当：成田